

会 議 録

- 1 名 称 新折尾駅周辺整備検討会(第6回【平成28年度 第1回】)
- 2 会議種別 市政運営上会合
- 3 議 題 駅前広場整備方針について ほか
- 4 開催日時 平成28年11月28日(月)
10時00分 ~ 11時30分
- 5 開催場所 建築都市局折尾総合整備事務所 大会議室
(北九州市八幡西区北鷹見町13番10号 オリオンプラザ2階)

6 出席者氏名

■構成員 (敬称略)(50音順)

北九州市立大学	建築デザイン学科	准教授	赤川 貴雄
西日本工業大学	情報デザイン学科	講師	内田 恵里子
株式会社	洋建築計画事務所	代表取締役	城水 悦子
北九州市立大学	建築デザイン学科	教授	津田 恵吾
行橋市	人権政策課	相談員	野川 みゆき
九州労災病院	門司メディカルセンター	院長	蜂須賀 研二

■JR九州関係者 (敬称略)

九州旅客鉄道	株式会社	施設部設備課	里 真吾
株式会社	交建設計	九州事務所	福住 周史郎

■事務局

折尾総合整備事務所		所長	藤田 和也
//	計画課	課長	廣中 忠孝
//	区画整理事業課	課長	福田 訓己
//	工事課	課長	山添 和己
//	計画課 事業調整係	係長	一田 剛

//	計画課 事業調整係	係長 城戸 康輔
//	区画整理事業課 事業係	係長 野田 巧
//	工事課 工事係	係長 帆土 政夫
//	工事課 工事係	係長 池田 秀昭
//	計画課 事業調整係	主査 三牧 寛
//	計画課 事業調整係	主任 伊東 信行

7 非公開の理由

情報公開条例第7条該当

- 検討段階における未確定情報を含むものであり、地元住民等、市民の間に誤解や混乱を生じさせないため。

8 議事概要

(1) 運営要綱の改正について（報告）

○運営要綱の改正内容及び改正理由 を説明

- 北九州市暴力団排除条例の施行に伴い、暴排条項を追加。
- 事業期間の延伸に伴い、検討会の運営期間及び構成員の任期を延長。

(2) 折尾駅のホーム上屋と防風スクリーンのデザインについて（報告）

○デザインについて JR九州より説明

- ホーム上屋は、学生達の未来への翼をイメージして、開放的で眺めの良いデザインとすることとし、ルーバー天井を採用して、照明やケーブル等を隠している。
- ホーム中央部に、待合室及びスルー型の13人乗りエレベーターを設置する。視認性の確保、すっきりとしたホーム空間とするため、ガラス張りとしている。
- 待合室の床タイルは、大学生からデザインを募り、検討して採用した。
- 防風スクリーンは、透明度の高いファサードとすることとし、ホーム部はガラスによる防風スクリーン、それ以外は防音壁を設置する。

(3) 駅前広場の整備方針（案）について

○前回の検討会からこれまでの検討内容と決定した整備方針案 を説明

- 地元の方々に、駅前広場のレイアウト(案)について3案示し、検討を行った。3案それぞれにメリット、デメリットがあり、地元の方々の意見も多様で、評価も分かれるものであった。
- そこで、地元、交通事業者、交通管理者からの意見をふまえ、市として交通機能やまちづくりの観点から客観的に整理・評価を行い、整備方針を決定することとした。
- 駅前広場交通指針、バリアフリーの観点及び交通事業者の要望を考慮して必

要数以上の交通施設を配置した上で、前回提示した 3 案をリニューアルし、比較検討、評価を行い、地元の方々と議論した結果、市として整備方針(案)を作成した。

- 今回の新折尾駅周辺整備検討会での意見もふまえ、今後、本整備方針(案)に沿って、施設の配置やデザイン・活用方法についての検討等、次のステップに向けて取り組んでいくこととなった。

9 会議経過

(発言内容)

(1) 運営要綱の改正について (報告)

(意見無し)

(2) 折尾駅のホーム上屋と防風スクリーンのデザインについて (報告)

- エレベーターをホームの中央に設置することは良いことだと思う。車両編成が色々と違うので大変だとは思いますが、例えば何号車に乗ったらエレベーターに近いと分かるようなソフト面もできると良いと思う。
- 目が見えない方の事故が最近多いが、対応を考えているか。
など

(3) 駅前広場の整備方針(案)について

- 駐輪場の説明が無かったが、城野駅もかなり自転車利用者が多く、今後も増える可能性があると思う。よく検討をお願いします。
- 喫煙スペースについて、考えておいて欲しい。
- 門司港のように写真を撮りたくなるような駅前にできたら良いと思っている。新駅舎の眺望を検討しているが、実際はバスやタクシー等がたくさん駐車して絵のようには見えないと思う。市の整備方針(案)で進めるとしても、緑を植えたり、解体された旧駅舎の部材を活用したりするなどモニュメントも、今後、検討して欲しい。
- 新駅舎の眺望は、キャノピー(※)のデザインが大切だと思う。透過性がある物でないとなつらいと思う。
- 地域の活動にどう使うのかという地元の意見が大事だと思うが、その意見を踏まえつつ、駅前広場のデザインや運用を考えて欲しい。
- 高齢化が進んでくると公共の足はすごく大事になるので、JR、バスはぜひ便数を増やして利用しやすくして欲しいと思う。また、バスはガラガラで走っているので、小型バスに変えることもありえるのではないか。駅前広場の完成は、まだ先なので、そういう視点も入れて検討した方が良いと思う。

など

- (※) 駅前広場に整備するバス停等の屋根を意味する。

10 問い合わせ先 建築都市局折尾総合整備事務所 計画課 事業調整係
電話番号 093 - 602 - 3108